

ちくし
地区

安全安心



Vol.57

平成30年11月号

まちづくり通信

平成30年筑紫地区安全安心まちづくり推進大会



▲太宰府市長による挨拶

10月17日、太宰府市の太宰府市総合体育館(とびうめアリーナ)で「筑紫地区安全安心まちづくり推進大会」を開催し、地域住民及び警察、消防、各自治体関係者、防犯協会等約500名が参加しました。

大会は全3部で構成され、第1部では推進協議会長の太宰府市長、推進協議会副会長の筑紫野警察署長が挨拶した後、防犯功労者(団体)に対する表彰授賞式、大会宣言がなされました。

第2部では、まちづくり計画研究所代表今泉重敏氏により、「ながら防犯」による安全・安心まちづくりに関する講演が行われました。

第3部では、県警音楽隊とカラーガードによる演奏・演技が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

本大会の開催により、今後も更なる「筑紫地区の安全安心まちづくり活動」の活性化が期待されます。

第2部では、まちづくり計



▲今泉氏による講演



▲県警音楽隊及びカラーガード

筑紫野市

年金支給日における二セ電話詐欺撲滅キャンペーン

8月15日、イオンモール筑紫野ATMコーナーで年金支給日に合わせ、筑紫野警察署員及び筑紫野市役所職員、警友会筑紫野支部会員、筑紫野・太宰府防犯協会職員が協働で、「二セ電話詐欺撲滅キャンペーン」を実施しました。

キャンペーンでは、ATM利用者に対し啓発チラシ等を配布しながら、最近増加傾向にある、「息子を騙るオレオレ詐欺」に注意するよう呼び掛けました。

啓発チラシ等を受け取ったATM利用者からは、「電話でお金のお話が出たら用心します。」「すぐに警察や家族に相談します。」等の声が聞かれ、防犯意識の醸成に大変効果的でした。

今後も二セ電話詐欺撲滅のため、広報活動を続けていきます。



▲二セ電話詐欺撲滅キャンペーン

大野城市

大野城市 安全安心まちづくり推進大会開催

7月24日、大野城市のまどかびあで、大野城市安全安心まちづくり推進大会が開催されました。

同大会では、第1部で感謝状の贈呈式や二セ電話詐欺の現状についての講話、暴力団排除をテーマにした寸劇などが行われました。

また、第2部では「再犯者を一人でも減らすために」と題して「福岡刑務所」の篤志面接委員「権藤俊次」氏による講演会が行われ、皆熱心に聞き入っていました。



▲権藤氏による講演



▲暴力団排除の寸劇

大野城市安全安心まちづくり推進大会▶



太宰府市 太宰府市安全安心まちづくり ふれあい教室を開催

9月12日、太宰府市立国分小学校で筑紫野警察署員及び太宰府市役所職員、筑紫野・太宰府防犯協会職員が協働し、太宰府市安全安心まちづくりふれあい教室を開催しました。

ふれあい教室では、筑紫野警察署員が寸劇を行い、不審者遭遇時の対応要領及び少年健全育成を呼び掛けました。



▲いかにおすし

また、交通マナーについてクイズ形式で講話を行いました。

参加した児童は、終始真面目に聞き入り、児童だけでなく教職員をはじめとする地域住民の更なる防犯意識の醸成に効果的でした。

交通マナークイズ▶



▲少年健全育成の寸劇



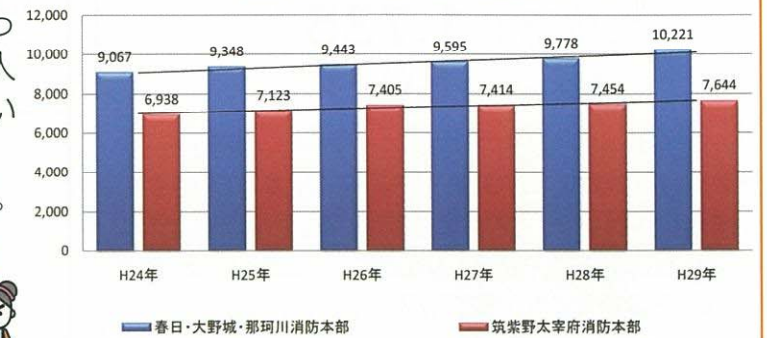
筑紫地区 消防 「救急車の適正利用」をお願いします。

近年、救急車の出動件数が増えており救急隊の現場までの到着時間も遅くなっています。また、救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症という現状もあります。

救急車は地域の限られた医療資源です。救急車を上手に使いましょう。



救急車の出動件数の推移



春日市 春日市 安全安心まちづくりふれあい教室

9月12日、春日市日の出小学校で「春日市安全安心まちづくりふれあい教室」を開催しました。同教室では警察官と児童による寸劇が行われ、「こども110番の家の役割」、「110番通報の仕組み」等について確認しました。

また、春日警察署の少年課と交通課の警察官による講話で、非行防止・交通安全について学びました。

その後、県警音楽隊・カラーガードによる演奏演技が行われ、全員で日の出小学校の校歌を合唱しました。合唱後、「アンコール」の声に呼ばれてさらに1曲演奏があり、会場は大いに盛り上がりました。



◀県警音楽隊・カラーガード



寸劇の様子▶

那珂川市 いきいきリフレッシュ教室における 二セ電話詐欺被害防止講話

DVDの視聴▼

9月3日、4日、5日、7日の4日間にわたり、那珂川市の公民館等合計8ヶ所で開催された「いきいきリフレッシュ教室学びの講座」で、二セ電話詐欺被害防止講話を実施しました。

1講座約30名程度が参加し、詐欺に遭わないためのポイントを学び、実際にあった手口を紹介したDVDを視聴しました。

講座の最後に実施した質疑応答では、質問のみに留まらず、「こんな電話が架かってきた」「不審なはがきが届いた」など、実際の経験を聞くことができました。



講話の様子▶



福岡県警察からのお知らせ

息子を騙る オレオレ詐欺が多発!!

詐欺の流れ

被害者方に息子を騙る犯人から、「会社の携帯電話から電話している。」「明日家に行く。」と電話がかかってきました。

翌日、再度電話がかかってきて、「色々あって行けなくなった。」「友人3人と株をして損失を出した。」「お金を工面してほしい。」とされました。



犯人は、再び被害者に、「お金を用意したら駅に来てほしい。」「会社から出れないから上司に取りに行ってもらおう。」などと電話して、駅に誘い出しました。



被害者は駅に現れた、息子の上司を名乗る男の言うことを信じ、高額な現金を渡してしまいました。

HELP!



対策

- ・一度、元から登録している息子の電話番号にかけなおす
- ・現金を知らない人に渡さない
- ・電話でお金のお話をされた場合は詐欺を疑い、周囲に相談する

電話でお金はすべて詐欺!

すぐに相談・110番!

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況

平成30年9月末の統計値(暫定値)です

刑法犯発生状況

五市合計 **1,735 件**
(前年同期比 **80.9%**)

筑紫地区全体で大幅に減少していますが、性犯罪被害が増加しています。性犯罪被害の約4割が屋外(道路上、公園、駐車場)での発生です。性犯罪被害防止のためには、歩きスマホやイヤホンで音楽を聴きながら歩くという「ながら歩き」はやめ、周囲を警戒しましょう。

人身事故発生状況

五市合計 **2,000 件**
(前年同期比 **100.2%**)

筑紫地区全体で増加しています。高齢者による交通死亡事故の多くは、「道路横断中」に発生し、しかもその大半は「夜間」に発生しています。交通事故に遭わないために、夜間は「明るい服」と「反射材」を着用しましょう。

火災発生状況

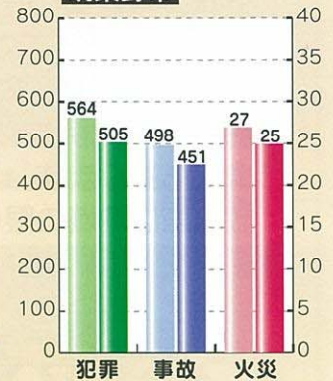
五市合計 **66 件**
(前年同期比 **92.9%**)

筑紫地区全体で増加しています。火災で最も多いのが建物火災です。冬の時期は火事が起きやすいですので、火災をいち早く察知して逃げ遅れないようにするためにも、「住宅用火災警報器」の設置をお願いします。

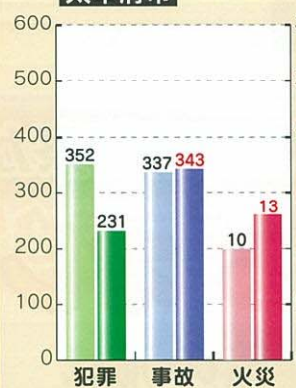
地区別発生件数 昨年比較



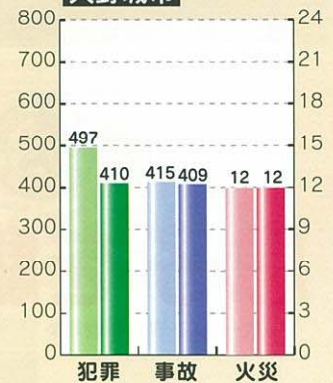
筑紫野市



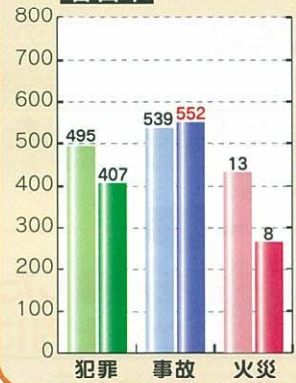
太宰府市



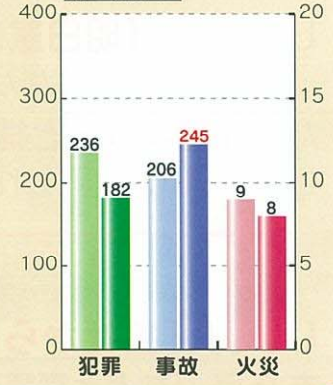
大野城市



春日市



那珂川市



事務局からのお知らせ

平成30年度 全国統一防火標語

「忘れてない？」
サイフにスマホに 火の確認」

ストップ! ニセ電話詐欺!

電話で「お金」はすべて詐欺!
すぐに相談・110番

安全安心まちづくり通信Vol. 56(平成30年8月号)統計値の訂正について

犯罪・人身交通事故・火災の発生状況に掲載しておりました

- 地区別発生件数昨年比較の各市平成30年6月末の犯罪統計値が000となっておりましたが、正しくは
- 筑紫野市 327件 ○ 太宰府市 147件 ○ 大野城市 254件
- 春日市 272件 ○ 那珂川市 124件 です。

お問い合わせ 筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会事務局(筑紫野警察署) 929-0110 内線(620)
(春日警察署) 580-0110 内線(263)